



44

# この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2021年3月7日号

編集 / 毎日新聞社販売局D・クリエイションセンター

## ✎ 震災10年「あの日の私、未来の私」 11日(木)=1面など



東日本大震災の発生から10年となる11日の朝刊紙面では、震災で大切な家族を失った被災者や原発事故からの避難者らのメッセージを各面で伝える「あの日の私、未来の私」を掲載します。

被害が大きかった岩手・宮城・福島

の3県だけでなく、全国にいる当事者がこの10年を振り返りながら、今後の10年や未来に向けた目標を語ります。被災地出身のプロスポーツ選手、経営する会社が被災した企業の社長、家族が被災した国会議員、被災者支援に携わる人などさまざまな分野

の方々が取材に応じてくれました。

【写真説明】  
事故発生から10年、福島第1原発（奥）の周辺に設けられた、汚染土壌や除染廃棄物などの中間貯蔵施設（手前）＝福島県大熊町で2021年2月13日、本社ヘリから撮影

## 🔥 国際オリンピック委員会(IOC)総会

12日(金) = 運動面



国際オリンピック委員会（IOC）は10～12日、総会を開催します。東京オリンピック・パラリンピックの新型コロナウイルス対策などについて議論され、会長選ではトーマス・バハ氏は写真㊤

＝が再選される見通しです。国内外で開催を危ぶむ声が強中、観客制限や選手のワクチン接種について、どんな意見が飛び交うのか。そしてバハ氏は何を発信するのか、詳細を報告します。



論点

震災とコロナ禍

12日(金)

IIオピニオン面

東日本大震災から10年を迎え、コロナ禍の中で迎えました。二つの災厄には、共通する課題も少なくありません。放射能とウイルスという目に見えないリスクと向き合う難しさ、差別や「復興格差」の拡大、死者の多い

【写真説明】  
⑤ 大津波による原発事故を起こした福島第1

## 特集 ワイド

## 人はなぜウソをつく 8日(月) = 夕刊特集ワイド



霞が関や永田町で次々と明らかになるウソが問題になっています。総務省幹部が放送事業会社に勤める菅義偉首相の長男らから高額な接待を受けていた不祥事が明るみに出ました。政界では、自民党の国会議員3人が、政府が外出自粛を呼び掛けるさなか、東京・銀座

のクラブを訪れ、最初は1人と説明していましたが、その後3人だったことを明らかにして、離党しました。なぜウソをついてしまうのでしょうか。その心理や背景をひもときます。

【写真説明】菅義偉首相（手前）の記者会見で司会を務める山田真貴子内閣広報官（当時）＝首相官邸で1月13日撮影

東日本大震災から10年。自分にも何ができるか。そう考へていない方が、9日、震災のライオンイベントです。収益はすべて震災遺児支援のために寄付されます。ご検討ください。  
(志村光太)



原発の（右から）1号機、2号機、3号機、4号機。2011年3月17日、山本晋撮影  
⑥ 廃炉作業が続く被災から10年を迎えた福島第1原発。2月13日、本社ヘリから手塚耕一郎撮影

新毎日

